中学1年から3年生までのメディエーションの授業

		授業で行ったこと	学んだこと
中学1年	第1回	童話を使って簡単な演技や、登場人物の気持ちになって考えるワーク	対立にはそれぞれの背景や事情がある 同じものを見ていても、人によって見えているものが違う
	第2回	ノーベル平和賞を受賞した American Friends Service Committee の Help Increase the Peace Program をアレンジしたワーク	事実に自分の気持ちや考えが加わると、それぞれの解釈になり、対立の際には、先入観や偏見につながる
	第3回	対立の時の自分の気持ちを考えるワーク	コミュニケーションの流れを知る
		アクティブリスニングの練習	対立の時のコミュニケーションを考える
	第4回	Be production 作製のアニメを見て、対立には何が起こっているのかを学ぶワーク	今までの授業の復習と、対立についての背景を振り返る
		わたしメッセージの練習	どうして対立の時には自分の気持ちが伝わらないのかを考え自分の気持ちを伝える方法を考える
中学2年	第1回	質問の種類を学び、人間関係やお互いに助け合う質問を考えるワーク	信頼を得る質問方法や問題解決のための質問を考える
	第2回	メディエーションの歴史や理論、トランセンドの考え方を学び、学びを3年生に繋げる（講義）	今まで学んだことが、自分の生活にどのように結びついているのか、今後の生活にどのように活かせるのかを考える
中学3年	第1回	メディエーションを経験するロールプレイ	当事者、メディエーター、観察者を経験することで、それぞれ気持ちや対立について考える メディエーターの役割を考え、日常生活に繋げる
	第2回	RPをみて、どういったことがおこっているのかを考える。 3年間の学びのまとめ（小講義）	メディエーションを通して、自分の生活に関わる対立や平和を考える